

AREC・Fi iプラザ 第238回リレー講演会（経営）

■日時：2021年(令和3年)10月7日(木) 14:00~17:10

■会場：Zoomによるオンライン開催 お申込みいただいたメールアドレスにZoomの招待URLをお送りします。

■主催：東信州次世代産業振興協議会・一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター

■後援：八十二銀行、上田信用金庫、商工中金長野支店、長野県信用組合、長野銀行(連携協定金融機関5行)

講演1

14:00~15:00

【演題】「ビジネスの仕組みの検討に向けて」

講師：国立大学法人 信州大学 経法学部 准教授 藤野 義和 氏

概要：近年、サブスクリプションやリカーリング、プラットフォームといったビジネスモデルのパターンが耳目を集めることが増えていると感じています。これらは突如現れた話題の企業やユニコーン企業といった短期間で急成長を遂げた企業だけにみられるのではなく、身近な企業の活動の中にも見られます。今回は既存のビジネスの仕組みを再検討する際のヒントとなるよう、経営戦略論と関連づけながらいくつかのビジネスモデルのパターンを紹介します。

講演2

15:00~15:50

【演題】「エプソンの経営ビジョンの御紹介」

講師：セイコーエプソン株式会社 執行役員 技術開発副本部長 細野 聡 氏

概要：「「省・小・精の技術」とデジタル技術で、人・モノ・情報がつながる、持続可能でこころ豊かな社会を共創する」というエプソンの長期ビジョンについて、社会課題を起点に、エプソンの企業活動によって社会課題を解決する価値を創造するストーリーとして、具体的な事業事例を交えて紹介する。特に、インクジェット技術によるプリンティングイノベーション領域について詳しく触れる。

<休憩10分>

講演3

16:00~16:25

【演題】「南信州キャンプセッション 平日のキャンプ場のサブスクサービス【CAMP LIFER】について」

講師：南信州CAMP session 共同代表 兼 Waqua 合同会社 代表 久保田 雄大 氏

概要：「南信州キャンプセッション」は、南信州地域の若手キャンプ場経営者達で構成されたグループで「南信州をキャンプの聖地に」をスローガンに2019年より活動しています。2020年8月、日本初となる「会員制の複数キャンプ場の平日定額使い放題サービス（サブスク）」【CAMP LIFER】（サービス名）を開始しました。Withコロナの働き方に注目し、平日という新規マーケット開拓に取り組むと同時に、稼働率の低い平日を販売した収益を活用し、独立採算によるエリアプロモーションを行っています。

講演4

16:25~16:50

【演題】「バリューブックスの挑戦」

講師：株式会社バリューブックス 取締役 いい会社探求 鳥居 希 氏

概要：上田市を拠点とし、本の買取販売を行う（株）バリューブックス。300人が働き、1日に2万冊の本が届く、創業15年目の当社の課題と挑戦についてお話しします。

全体質疑/まとめ

16:50~17:10

●お申し込み先 AREC・Fi iプラザ事務局 宛

ARECのホームページ (<http://arecplaza.jp/>)

第238回リレー講演会【申込フォーム】からお申し込みください。

または 電話 (0268-21-4377)

メール (mousikomi@arecplaza.jp)

FAX (0268-21-4382)

AREC・Fi iプラザ 第238回リレー講演会 参加申込書（経営）

企業・機関名	
参加者名	
所属・役職	電話番号
メールアドレス	ファックス番号